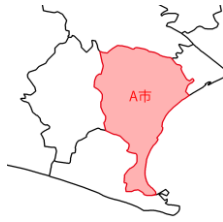
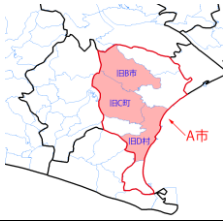


災害事例ID		2019-10-12_NJM069_Rxxxxx_JP14205-061816-19				範囲精度 *2 A
災害発生地		神奈川県藤沢市				
現在の自治体名*1		神奈川県 藤沢市（地方公共団体コード：JP14205） 代表点座標：35.33894, 139.491116				
災害名称		気象庁：令和元年東日本台風 出典資料：台風第19号				
災害の種類		風水害（洪水，台風）				
自然現象		風水害	気象現象：台風1919号			
発生時期	発生日	2019年10月12日（令和1年10月12日）				
被害詳細	人的被害	負傷者	軽傷	2 名		
	建物被害	住家被害	一部損壊	23 棟		
		非住家被害		被害有り		
		浸水被害	床上浸水	1 棟		
	インフラ		その他	15 箇所		
	農地被害		被害有り			
	浸水被害		浸水面積：被害有り			
出典資料		神奈川県 暮らし安全防災局 防災部災害対策課（2019）：台風第19号に係る被害状況等について 第23報第1回災害対策支援本部会議 次第，p1-6. 神奈川県 暮らし安全防災局 防災部災害対策課（2019）：台風第19 号に係る第12 回災害対策本部会議 次第，p4.				

*1：2013（平成25）年1月1日時点

災害事例ID		2019-10-12_NJM069_Rxxxxx_JP14205-061816-19
風水害	気象現象	台風1919号

*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	県・地方単位